

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

技術経営専門職学位課程では、イノベーション創出のリーダーとして、科学・技術を活用し産業や社会の発展に貢献する実務家に必要とされる、次のような力を修得することができる。

- ・科学・技術をもとに新たな価値を生み出す力
- ・グローバルな視野と高い倫理観から組織のビジョン・戦略を策定する力
- ・経営的な課題を解決するための理論を自ら構築する力
- ・既存の枠組みにとらわれず、社会を変革する力
- ・自らの考えを的確に伝えるコミュニケーション力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A: 技術経営基礎科目群

判断のための論理を事実に基づいて自ら構築し、自らが先頭に立って行動することで困難を打開するための、分析や思考、コミュニケーションの基礎力を養成するための科目群。

B: 技術経営専門科目群

技術や経営に関する卓越した知を創造し、新規事業やプロジェクトを戦略的に設計・立案し実行していくための方法論やリテラシーを修得するための科目群。

C: 経済・社会システム専門科目群

科学・技術知の創造を促し、科学・技術知の社会科・産業化を進めることを通じて、豊かな社会を実現するための経済や社会に対する広範な理解を体系的に得るための科目群。

D: 技術経営実践科目群

科学・技術や産業、政策、マネジメント等に関する最前線の動向を把握するとともに、自らを見つめ直し、自分自身でキャリアを切り開いていくための礎とするための実践的科目群。

E: 講究・インターンシップ科目群

課題を自ら設定し、課題を解決するために事象と理論を深く探求するという広義の研究活動を通じ、イノベーションのための実践的な能力を涵養するための科目群。

アドミッション・ポリシー（入学者に求める能力と適性）

技術経営専門職学位課程では、次のような人材を求めます。

- ・ 自らの経験から得た知識や習得した知識を基に、現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し、表現できる
- ・ 豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる
- ・ 国際的に活動できる語学力を有している
- ・ 向上心にあふれ、社会を主導する意欲を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

技術経営専門職学位課程の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、技術経営専門職学位課程が求める能力と適性を有する人材を選抜します。